



こども園の生活

入園のしおり

令和7年度



卒園まで必ず保管して内容をご確認ください

社会福祉法人 竹伸会

幼保連携型認定こども園

杉の木台こども園

児童憲章

児童は、人として尊ばれる。

児童は、社会の一員として重んぜられる。

児童は、良い環境の中で育てられる。

認定こども園とは

就学前教育・保育を一体として捉え、一貫して提供する施設です。杉の木台こども園は、平成28年度から国の新制度のもと、幼保連携型認定こども園として、質の高い教育と保育を行います。保育の必要量に応じて、1号、2号、3号と認定が区分されます。



こども園は児童福祉法によって保育を必要とするすべての乳幼児を集団の中で擁護と教育をするところです。

こども園は子どもの生活の場です。一人ひとりの子どもが自由を保障されつつ、自然環境、整えられた物的環境と優しい人的環境の中で精神体を形成し、小さな生活者として自立していけるよう手助けします。

こども園だけでお子様の健全な育成を願ってもそれは成り立つものではありません。家庭とこども園との子育てが調和してはじめて良い効果をあげるものです。まずご両親がお子様をしっかりと受けとめて子ども自身を知り理解することが大切です。そしてまわりの大人は育てていく子どもにどこまで生活実権を任せ得るか…。学習して成長するのは子ども自身であるという保育の鉄則を大人自身が忘れてはならないでしょう。

子どもにとって信頼される大人がいるということは幸福なことです。園と保護者が一体となって努力しましょう。

教育・保育目標

身心共にたくましく感謝の心を育てる
～ありがとうございます～

- *元気な子ども
- *仲よく遊べる子ども
- *よく考える子ども
- *美しいものを感じとれる子ども
- *進んでやってみようとする子ども

杉の木台こども園の教育・保育の理念

こども園は乳幼児（0歳から6歳）が生涯にわたる人間形成の基礎を培う極めて重要な時期です。その生活時間の大半を過ごすこども園においては、入園する子どもの人権や主体性を尊重し、子どもの最善の幸福のため保護者や地域社会と力を合わせ児童の福祉を増進します。

*保育教諭は、常に豊かな愛情と忍耐・謙虚さをもって教育保育します。

*子ども自身の幸福とは、身心ともに健全な発達、人間性の豊かな人格的な発達が実現していくことです。



杉の木台こども園の教育・保育の基本方針

★生涯にわたる人格形成の基礎を培い、幼児期の特性を踏まえ、環境を通してこどもの身心の発達を援助する教育・保育。

★一人ひとりの子どもをしっかり受容し、情緒の安定と信頼感を育む教育・保育。

★一人ひとりの発達の課題を把握し、一人ひとりの個性を大切にする教育・保育。

*家庭や地域社会との連携を図り、保護者とともに子育てをします。

*自己を十分に発揮できるように、健康で安全・安心・安定した生活ができる環境（物的・人的・自然）を用意し、健全な身心の発達を図ります。

*養護と教育が一体となって、豊かな人間性をもった子どもを育成します。

*地域における子育ての支援のために、乳幼児などの保育に関する相談に応じ、地域の子育てを支援します。

*ハンディを持っている子どもたちや、異年齢（0才～高齢者）の人たちとかわりを持ち、生きる喜びを分かち合い生きるための知恵を学びます。

保育・教育内容

乳児保育

0歳（産休・産休明け）～2歳までの乳児の養護を中心とした生活を保障し、子どもが健康で安定した情緒が育つ優しい保育環境を整えています。授乳、離乳食、沐浴、一人ひとりの生活リズムを大切に、保育教諭とのかかわりの中で、ゆったりと楽しい生活を営んでいます。

統合保育

安全で、明るく、楽しい環境の中で、可能な限りハンディをもっているお子さんを受け入れ、共に育ち合う、統合保育を行っています。子どもは、動くことにより、色々な能力を身につけ、それが引き金で成長発達します。個々の発達（育ち）を見極めながら、ムーブメント教育による、個別、集団プログラムにて援助します。

異年齢保育

自発的な活動として、ムーブメント教育やモンテッソーリ教育による日常生活、感覚、数、言語の教材や教具をコーナーあそびで取り入れ、異年齢保育を行っています。3歳児から5歳児の異年齢での生活を通して共に育ち合う、意欲と思いやりある人格形成の向上を願うものです。また、自分のやりたいあそびを、自分で選択できるように環境設定し、子どもの心を大切にしながら、自立の道を進めるよう援助しています。

食育

「食」は「人」を育てること

◎「食べる」に意欲がもて ◎「食べる」に興味・関心を持つ ◎「食べる」で人の輪をもてる子に乳幼児から食べる力と食べる意欲を育むために、給食時や料理活動を通して「食」に対する興味関心を深めます。

竹仲会食育研究グループが献立を作成し、自園給食を提供します。食べる事は皆を笑顔にして人のつながりを深め生きる力を育みます。

モンテッソーリ教育

イタリアの女医 マリアモンテッソーリが確立した、子どもの人格を尊重し、子どもがそれぞれの歩み方で自立し、やがて自らの心も律することのできる人間になっていけるように援助する教育です。そのためには、子どもの自発的活動を尊重し整えられた環境のもとで子どもの無限の可能性を伸ばせるように試みなければなりません。その整えられた環境には、吸収する精神のある敏感期の子どもが異年齢の中で、「自分で自分の生活を築いていけるように」教材やモンテッソーリ教具がコーナー別に準備されています。生活の教具、感覚教具、言語教具、数教具の各コーナーには、子どもが自分で考え、自分で選び、自分で実現できるように本物をできるだけ用意し、集中して活動できるようにまた、くり返し行えるように考慮されているのがこの教育の大きな特徴です。当園の保育教諭は、これらの教育の理論と実技を京都モンテッソーリ教師養成コースにて学んでいます。

ムーブメント教育

ムーブメント教育は、机の上の教育だけでなく、からだを動かすことで「からだ（動くこと）、あたま（考えること）、こころ（感じること）」という発達の全体を包みこむ教育です。子ども達の得意なところ、輝いているところを見つけて、それらを膨らましていくために、ムーブメント教育を行っています。



子どもの生活

	乳児の時間（０・１・２歳児）	時間	幼児の時間（３・４・５歳児）
８：００	登園 ・挨拶 ・健康観察 自発あそび ・静的あそび 手先を使ったあそび ままごと、ブロック ・動的あそび トランポリン、サーキットなど	８：００	登園 ・挨拶 ・健康観察 ・身の回りの始末 自発的な活動 ・室内での自発活動 （モンテッソーリ教育に関する活動） ・ホール（遊具でのムーブメント） ・園庭（固定遊具でのムーブメント）
９：３０	おやつ ・手洗い		一斉的な活動 ・年齢別での課題活動 音楽リズム、造形 集団ムーブメント 安全指導、集まり
１０：００	集団あそび ・室内あそび リズム遊び、体操、手あそびなど ・戸外あそび 砂あそび、散歩、固定遊具など	１１：３０	昼食 ・手洗い、当番活動、歯みがき
１１：００	集まり 昼食 ・手洗い ・排泄、着替え	１２：３０	３歳児 … 昼寝 ４・５歳児 … 年齢別一斉的活動
１２：３０	昼寝	１５：００	おやつ ・手洗い
１５：００	おやつ ・手洗い	１５：３０	帰りの集まり ・集団あそび、子どもへの伝達
１５：３０	帰りの集まり ・挨拶	１６：００	降園 ※１号認定のお子様は 15:00 降園となります
１６：００	降園		

※早朝・延長保育・・・通勤、通勤時間の都合により 7 時から 19 時まで保育をしています。

※各年齢・季節等によって変わることがあります。

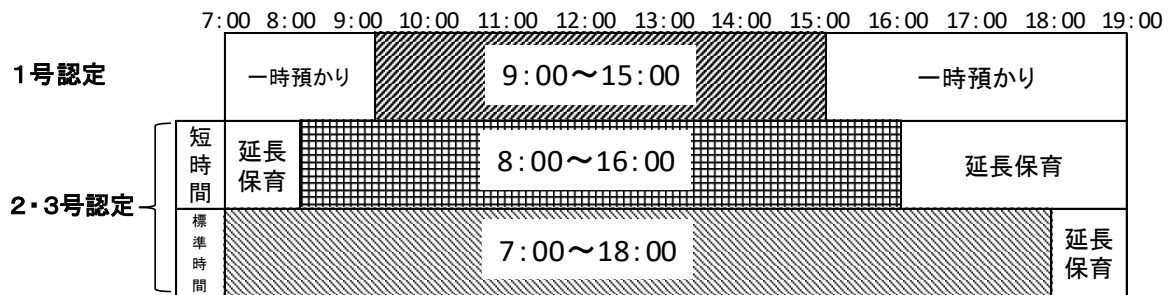
保育時間及び休日について

毎日8時から 16 時まで保育します。しかし、ご両親共外勤で勤務時間の都合で保育時間の延長が必要な場合は、7時から 19 時までの範囲で延長保育をします。尚、お子様に病気や障害がある場合、長時間にわたる保育が無理なこともありますので、お子様の状態に合わせて保育時間を短縮させていただくこともあります。園長と相談のうえ、園の方針にご協力下さい。

仕事がお休みの場合は保育に欠けるとは言えませんが 16 時に迎えに来ていただきますようお願いいたします。

保護者の方の勤務時間に通勤時間を足した時間が保育に欠けるに該当します。登園、降園の時間を守っていただきますようお願いいたします。

教育・保育時間



休日について

支給認定区分ごとに、次のとおり提供する日及び休業日が異なります。

認定区分	提供する日	休業日
1号認定	月曜日から金曜日	土曜日、日曜日、祝祭日 夏季休業（8月11日から8月20日まで） 冬季休業（12月26日から1月4日まで） 学年末休業（3月25日から3月31日まで） 学年始休業（4月1日から4月4日まで）
2号認定 3号認定	月曜日から土曜日	日曜日、祝祭日 年末年始（12月29日から1月3日）

※1号認定の子どもは長期休業中も一時預かりを行います。

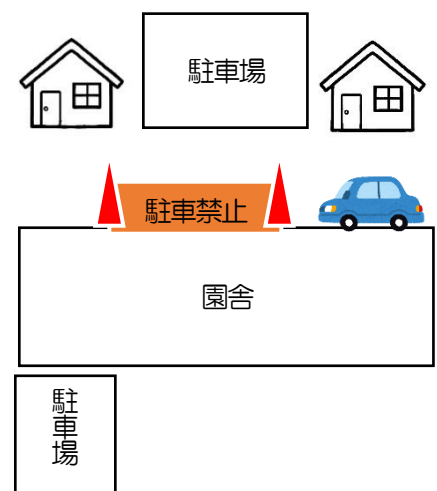
※その他、特殊なことがある場合（伝染病や非常事態発生の時）は休園します。

通園について

- 毎朝おそくとも9:10までに登園してください。
- 欠席や遅刻の場合は9:00までにご連絡下さい。通園バス利用のお子さんは7:00までにご連絡ください。
- いつもと様子が違うことや、いつもとお迎えの時間や人が変わる場合、連絡先が変わる場合などは、その旨を玄関にいる保育教諭に伝え、「コドモン」にも記入していただけますようお願いいたします。
- 朝ごはんは、ご家庭で済ませてから登園して下さい。

送迎について

- 保護者の方は、お子様を玄関まで送りとどけてください。
- 送迎の方が変わる場合は、コドモンまたは電話で連絡ください。
- 園周辺の道路は狭く、見通しも悪いところがあります。
車の運転の際には周囲を十分確認してください。
- 園の門扉付近は駐車禁止です。赤い三角コーンが目印です。
- ご近所の迷惑にならないように、送迎が終わりましたら速やかに移動してください。
- 懇談などで長時間停める場合は、園舎前の駐車場を使用してください。
- 駐車場ではお子様を遊ばせないようにしてください。



通園バスについて

- 往復、片道のみどちらでも利用できます。
- ご自宅前まで送迎いたします。
- 乗車、降車時間については指定できませんので、予めご了承ください。



土曜日の午後（12：00以降の長時間）の保育

- 土曜日午後の保育は月2回です。希望される方は、土曜午後保育の申請をしていただきます。
 - ・お弁当と水筒を必ず持ってきてください。（0歳児から5歳児）
 - ・土曜日の午後の保育を希望される方は全年齢（0歳児から5歳児）午睡をします。午睡用の布団の準備をお願いします。
 - ・出来るだけ土曜日は家庭保育のご協力をお願いします。

病気、けがについて

- 37.5℃以上あるお子さんは、登園を控えてください。
- 病気やけが、いつもと様子が違う場合は、以下のように対応させていただきます。
 - ①緊急連絡先に記載されている方に、連絡を入れます。
 - ②お子様の状況により、お迎えをお願いします。
 - ③お迎えの際は、「体調確認書」を持ち帰ります。
 - ④症状が治まり、登園できるようになりましたら、「体調確認書」を記入し登園時に持参してください。



※発熱の場合は、**解熱後 24 時間が経過**してから登園してください。

※下痢、嘔吐の場合は、**症状が治まり 24 時間が経過し**普段の食事がとれるようになってから登園してください。

※熱性けいれんを起こしたことがあるお子様は、個別の対応になります。

※感染症の流行期は、通常期と対応が変わりますのでご了承ください。

- こども園では、細心の注意を致しておりますが、思わぬけがをすることがあります。その点ご了承下さい。

感染症の場合の登園について

下記の①～②④の感染症については、必ず病院にて診察を受け園に報告をお願いします。

- | | | | |
|--------------|-----------------------|------------------|-----------|
| ①インフルエンザ | ②麻疹（はしか） | ③水痘（水ぼうそう） | ④髄膜炎菌性髄膜炎 |
| ⑤風疹 | ⑥結核 | ⑦流行性耳下腺炎（おたふくかぜ） | |
| ⑧咽頭結膜炎（プール熱） | ⑨百日咳 | ⑩流行性角結膜炎（はやりめ） | |
| ⑪急性出血性結膜炎 | ⑫腸管出血性大腸菌感染症（O157 など） | ⑬感染性胃腸炎（ロタ・ノロ） | |
| ⑭手足口病 | ⑮伝染性紅斑（りんご病） | ⑯伝染性軟属腫（水いぼ） | |
| ⑰伝染性膿痂症（とびひ） | ⑱ヘルパンギーナ | ⑲マイコプラズマ肺炎 | ⑳溶連菌感染症 |
| ㉑RSウイルス感染症 | ㉒突発性発疹 | ㉓ウイルス性肝炎 | ㉔新型コロナ感染症 |

●上記の感染症については、福井市の「子どもがかかりやすい感染症のしおり」(後日配信)に詳しく載っています。登園の目安についても記載されていますので、ご確認ください。

体調確認書について

- 体調確認書は、発熱、下痢、嘔吐の3種類あります。
*体調確認書は、こども園の玄関にあります。
- お子様が早退または欠席されたとき、ご家庭でどのように過ごしたか、受診したのか確認し体調を把握するためのものです。
- 上記の感染症だけでなく、発熱、下痢、嘔吐で早退または欠席した場合も提出をお願いします。

発熱のお子さま用		体調確認書		杉の木台こども園	
クラス	名前				
《園から》	早退する日	年	月	日	
【熱】	℃	【嘔吐】	あり	なし	
℃	【下痢】	あり	なし		
℃	【その他】				
《家庭から》 登園する日 年 月 日					
【受診】	した	しなかった			
【受診日】	年	月	日		
【医師名】					
【診断名】					
【薬の処方】	あり	なし			
【平熱に戻った日】	年	月	日		

薬の取り扱いについて

こども園でのくすりは…

お子様の薬は、本来は保護者が与えるべきものですが、当園では持参した薬は、薬の連絡票をいただいた上で代わって投薬しています。その際、子どもの安全を考え、慎重に対応していくために、決まりを作っていますのでご協力下さい。

- 薬は、お子様が診察を受け、医師が処方し薬局で調剤されたものに限りです。(粉薬、水薬、点眼薬、塗り薬)
- 保護者の個人的な判断で持参した薬は、対応できません。
(例：市販の薬、以前に医師にかかり残っていた薬など…)
- 座薬の使用は原則として行いません。
- 薬の連絡票が入っていないか、記入が不明瞭だったりする時は飲ませることができません。
- 診察を受ける際、こども園に通園中で、こども園では原則的として薬の使用(取り扱い)ができないことを伝えて、なるべく朝晩のお薬を処方してもらえよう医師に相談してみてください。

くすりを持参するときのお願い

- 薬の連絡票は、薬と一緒に緑色のおたよりパックにいれてお子さんのカバンに入れて持って来て下さい。
また、薬があることを玄関当番の職員にお知らせ下さい。
(玄関では受け取りはしません。)
- 持ってくる薬は、その日1回分だけにして下さい。
水薬も別の容器に入れて下さい。
- 薬や水薬の容器には、必ず名前を書いて下さい。
- 2種類以上ある場合は薬の種類の欄にその旨をご記入下さい。



*薬の連絡票は、こども園の玄関に置いてあります。

薬の連絡票	
本枠内に必要事項をご記入下さい。 杉の木台こども園	
保護者名	印
園児名	(姓)
主治医	(病院・医院)
薬の処方日	平成 年 月 日 (日分)
※当ではまる所に○印をつけてください。	
薬の種類	病名
・粉薬 ・水薬 ・点眼薬 ・点鼻薬 ・塗り薬 ・その他	・風邪(発熱・咳・のど痛・腹痛) ・鼻水・その他 ・下痢 ・中耳炎 ・結膜炎 ・その他
保管方法	室温・冷蔵庫・その他()
与薬日時	月 日 曜日 昼食前・昼食後・その他()
薬剤情報提供書	あり・なし ※原則薬剤の薬の提供、必ずもらってください。
こども園関係記載	
受付保育教諭名	
与薬保育教諭名	
与薬日時	月 日 午前 時 分 午後 時 分
特記事項	
切り取り	
保護者の方へ	
園児名 さん	
日時 月 日 時 分に服用・点薬・塗布しました。	
保育教諭名	

保健について

成長・発達・健康状態について

- ① 医師による内科的健康診断【春期・秋期…年2回】

内科委託医	山村医院	院長	山村浩子先生
歯科委託医	梅田歯科医院	院長	梅田健吾先生

- ② 歯科医師による歯牙の検査【年1回】
- ③ 尿検査【検査項目＝たん白・糖・潜血…年1回】
- ④ 身体発育測定【毎月】

検診の当日はなるべく休まないようにして下さい。
身体で気掛かりなことは、前もって保育教諭にお知らせ下さい。



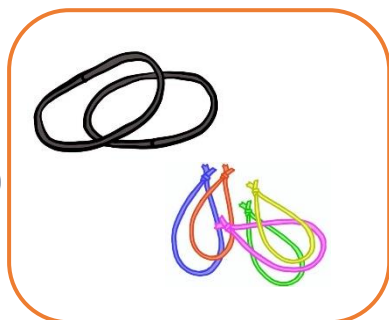
こども園の生活について

服装について

- 3・4・5歳児は、登降園時に制服を着用します。（夏季は着用しません）
- こども園での安全面において、以下の服装は危険とみられる場合がありますのでご遠慮ください。
☆フード付きの洋服・丈の長い洋服
（ジャンパー等こども園に登園してすぐに脱ぐものは大丈夫です）
☆スカート・スカート付きズボン・ワンピース・ワイドパンツ・タイツ・ズボンの裾にひもが付いているもの



- 園庭で遊ぶことが多いため、砂等で洋服が汚れることがあります。
- 着替えの際には服やシャツを脱ぐことがありますので、持ち物、着るもの全部に名前を書いて下さい。
- 玄関の靴で散歩や園庭に出ることもありますので、登園時の靴はサンダルやクロックスではなく汚れてもよいズックをお願いします。尚、ひも付きのものは危ないのでご遠慮下さい。
- 爪は短く切っておいてください。けがのもとになることもあります。
- 女の子の髪飾りは誤飲につながり危険ですので、飾り付きのものはご遠慮ください。ヘアピン、シュシュ、ビニールゴムも避けてください。ゴムだけの物で結んで下さい。



午睡について

- 4・5歳児は夏期（7・8月）のみ仮眠。（4歳児は進級当初、様子を見て仮眠を行います。）
- 夏季は掛け布団の代わりにバスタオルを使用します。
- 月2回布団を持ち帰ります。日光消毒、シーツの洗濯をして、月曜日に持って来て下さい。
- 持ち帰り日は園だよりにてお知らせいたします。持ち帰り日には玄関にクラスごとに並べておきます。
- 布団を忘れた方には園の布団をお貸しいたします。布団・シーツを洗濯して返却して下さい。

給食について

- 0・1・2歳児は、完全給食です。主食は不要で、スプーン、フォークも園で準備します。
- 3・4・5歳児は、完全給食です。主食は不要です。箸箱に入れた箸のみを準備してください。
- 給食献立は、市で作成された献立原案をもとに法人内での給食会議にて立案しております。
- 栄養価を満たし、季節感を盛り込んだ献立となっております。
- 毎年テーマに沿ったお楽しみメニューもあります。
- アレルギーのあるお子様にも対応しております。



★アレルギーを持っているお子様へ

アレルギーを持っているお子様で除去食を希望される方は医師の診断書を提出して下さい。それに基づき保護者、栄養士、保育教諭が相談しながら進めていきます。

- 1歳7か月のお子さんからお楽しみ弁当の日が月2回あります。（4月～6月・10月～3月）
お母さんとふれあいを持つために設けておりますので、楽しくお弁当を食べられるようにお子さんの好きなものを入れ、分量を考えて持って来て下さい。

★お楽しみ弁当について

- *ミニトマト、ぶどう、枝豆等、喉に詰まらせる可能性のある物は4分の1にカットしてください。
（カットしていない場合はそのまま食べずに持ち帰ります。）
- *デザートはフルーツのみです。
ミニカップゼリーやミニプリン等はいれないでください。
- *つまようじやピックは使用しないでください。
口元のケガにつながる可能性があります。



その他

- 子どもの成長ぶりや出来事、行事などは「園だより」「クラスだより」でお知らせします。大切な連絡事項などは「コドモン」の連絡帳にてお伝えしますので必ず読んで下さい。
- キーホルダーはトラブルの原因になりますのでかばんに付けてこないようお願いします。
- 水筒や通園バック等にシールを張るのはトラブルの原因になりますのでご遠慮下さい。
- 友達への手紙や写真等は、園からはお渡しできませんので、園には持ってこないようご協力をお願いします。



支給認定について

- 支給認定証は福井市より発行されます。卒園までご家庭で保管して下さい。
- 住所、勤務先、勤務時間の変更や出産・育児に入られた時には、支給認定証の変更の手続きが必要になりますので、こども園に連絡して下さい。

退園について

- 退園される場合は、退園届けに関する手続きがありますので、できるだけ早めにお知らせ下さい。
- 退園の際は支給認定証をお戻しいたします。(福井市内の転園の場合を除く。)

保育料について

- 保育料集金は毎月27日に口座より引き落としとなります。(27日が土・日・祝日の場合は変更あり)
- 保育料は在籍している限り、お休みの有無にかかわらず、納めていただきます。但し、長期にわたる病気(1ヶ月以上)、その他災害などの理由によっては減免されることもあります。
- 退園される場合、期日によって保育料の算定がかわりますので、早めにお申し出下さい。尚、保育料に関することは、園長または行政にお問い合わせ下さい。
- 雑費、延長保育利用料等も保育料集金の口座より引き落としとなります。
- 現金がある場合には必ず保育者にお知らせください。または、「コドモン」の連絡帳に記入をお願いします。

保護者会(杉の木会)について

園には保護者会がありますので、園児の保護者の方に参加していただきます。
尚、この会には決められた会費(月400円)を保育料と一緒に月々納めていただきます。

日本スポーツ振興センターについて

こども園の管理下で災害(負傷、疾病、傷害など)が発生したときに災害共済給付(医療費総額が5,000円以上、健康保険による病院窓口支払額1,500円以上でセンターに認められた場合支給)が行われる幼児のための国の公的共済制度です。全員の方に参加していただきます。

非常災害について

- 園では、火事や地震を想定した避難訓練を毎月1回行っています。火事や地震などの災害が発生した場合、園で決められた場所へ避難します。災害の規模によっては第一避難所から第二避難所への移動もありますので、行き先を園でよく確認してできるだけ早く避難所へおいで下さい。

▲第一避難場所：園庭 ▲第二避難場所：杉の木台公園

- このような災害や突発的事故が発生した場合、園と家庭の連絡をより早く、より確かにするため、園では緊急連絡表や引き渡しカードを作成してありますので、連絡先の変更についてはできるだけ早く園へお知らせ下さい。

家庭だからできること

登園までに

子どもは寝ている間に下がった体温が上がって活動の準備が整うまでに、大人よりも20分ほど時間がかかると言われています。子どもが目覚めてから家を出るまでに、1時間あまり余裕をみると、洗顔、食事、排便、着替えがきちんとでき、正しいリズムで1日をスタートすることができます。朝は心も体もすっきりと目覚めて登園することがベストです。また、朝のお子様の健康チェック（体温、顔色、便の様子、鼻水、傷など）を行い、少しでもいつもと違った様子が見られる時には保育教諭に必ず伝えて下さい。



家に帰ってから

こども園からのおたよりやコドモン連絡帳には必ず目を通しましょう。食事の手伝いなど子どもと一緒にしながら子どもと過ごす時間を少しでも多くとるようにし、食後の一家だんらんも大切にしましょう。身の回りのことは習慣づくように毎日くり返すことで「ひとりでできる」ように応援してあげましょう。子どもが小さければ小さいほど、共働きは大変です。子育てが楽しいものになるように手を取り合って頑張っていきましょう。

休みの日には

入園すると今までの家庭での過ごし方に日中はこども園での生活リズムが加わります。こども園と家庭との生活リズムを毎日一定に保つことが、お子様が健康で過ごせる第一歩です。ですから、お休みの日も平日とできるだけ同じように起床、食事の時間、午睡、入浴、就寝のリズムで過ごすようにしましょう。そして、少しの時間でも子どもと遊んだりコミュニケーションをとったりすることで子どもは満足します。そうすることで月曜日のスタートがスムーズになります。



抱きしめるということ

人間は愛されることから生きる喜びを感じはじめます。子どものころの抱きしめられた記憶は、ひとの心の奥の方に、大切な場所にずっと残っていきます。そして、その記憶は優しさや思いやりの大切さを与えてくれたり、ひとりぼっちじゃないんだと思わせてくれたり、そこから先は行っちゃいけないよって止めてくれたり、死んじやいたいくらい切ないときに支えてくれます。子どもをもっと抱きしめてあげて下さい。ちいさな心はいつも手をのばしています。抱きしめるという会話は言葉を越えた愛情表現です。

共育でだからできること

こども園は子どもが保育教諭や友だちと集団の中で心と心を通わせ、育ちあう場所です。こども園では園でしかできない経験をし、喜びや満足感を味わい、一人ひとり成長・発達していきます。しかし、親と子のしっかりとした心のつながりをもとに人とかかわり、しつけ、していいこと悪いことの分別など、これから生きていく上で大切なことから、やはり家庭で伝えていただくことが一番です。

今の時代、園だけが…家庭だけが…子育てをするということではなく、園でも家庭でも子どもの健全な心と身体の成長を願って、共に連携を図りながら子育てをしていきたいと思っています。



おわりに

子どもはご家族の方のなにげない毎日の生活の仕方、考え方で育ちます。

「健康で明るくおもしろい自主的な子ども」をめざして育てましょう。

保育のことについての悩みやご意見・ご要望などがありましたら、ご遠慮なくお申し出下さい。

ありのままの子どもの姿を受け入れて…

乳幼児期は人間として生きる上で基礎の時期であり、この時期をどう子どもとつきあうかが、その後の人格形成に大きな影響を与えているといわれています。

子どもはどこか全面的に受容される時期があればあるほど安心して自立していけるのです。人生のできるだけ早い時期に親からこの安心感が与えられれば親を基準にして周りのいろんな人への信頼につながっていくのです。



持ち物について

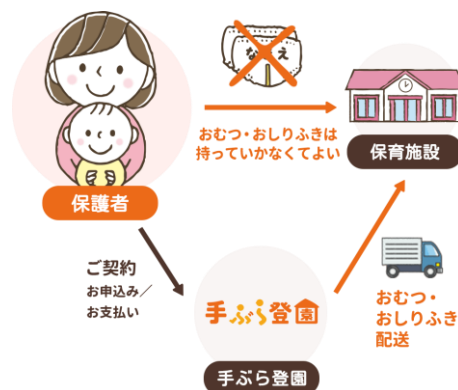
- 当園では、小さなお子様を連れて登園、降園される負担をなくするためにサブスクサービスを取り入れております。朝の準備、降園の持ち帰り、洗濯から解放されたと好評です。詳しくは配布した資料をご覧ください、お申し込みください。



**「手ぶら登園」は
保育施設に紙おむつ・
おしりふきが直接届く
月額定額制のサービスです
紙エプロンのサブスクもあります。**

powered by ベビージョブ

手ぶら登園



0, 1 歳児クラスの準備物

持ち物にはすべて名前を書いてください

- …園指定で購入していただくもの
- …ご家庭で準備していただくもの

毎日持ってくるもの
サブスク利用のお子様は
これだけ！



●黄色バッグ（園指定）

●通園カバン

※0歳児はいりません

●お便りパック（園指定）

●汚れ物を入れるビニール袋

☆おむつマットは園で用意します



園に置いておくもの
（定期的に持ち帰ります）



●着替え 2 組

●外ズック（名前の書き方は 16 ページ）

※0歳児は歩行ができるようになってから

●外ズック袋

●カラー帽子（園指定）

※0歳児は自由

●午睡用布団（名前の書き方は 16 ページ）



サブスクを利用
されないお子様



●おむつ5枚（忘れた場合は1枚50円で購入）

●おむつ袋

●おしりふき

●食事エプロン（下図参照）

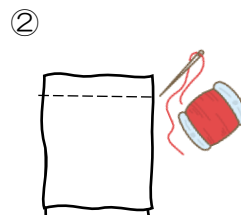
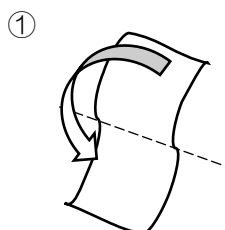
●エプロンを入れるビニール袋

※黄色バッグに入れてお持ちください。



食事用エプロンの作り方

- ① タオルを半分に折る
- ② 上端から 3cm 下を縫う
- ③ ゴムを通す
- ④ 名前を付ける



2歳児クラスの準備物

持ち物にはすべて名前を書いてください

- …園指定で購入していただくもの
- …ご家庭で準備していただくもの

毎日持ってくるもの



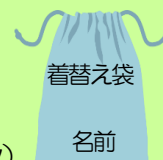
- 通園カバン
- マスクケース（園指定）2枚入れる
- 黄色バッグ（園指定）
- おしりパック（園指定）
- 汚れ物を入れるビニール袋
- 水筒 ※5月から使用予定
- ☆おむつマットは園で用意します



園に置いておくもの
（定期的に持ち帰ります）



- 着替え袋（サイズは16ページ）
- 着替え2組
- 外ズック（名前の書き方は16ページ）
- 外ズック袋
- カラー帽子（園指定）
- 午睡用布団（名前の書き方は16ページ）
- 内ズック（名前の書き方は16ページ）
- ※9月頃から使用予定
- 内ズック袋
- 作品ファイル（園指定）



サブスクを利用
されないお子様



- おむつ5枚（忘れた場合は1枚50円で購入）
- おむつ袋
- おしりふき
- 食事エプロン
- エプロンを入れるビニール袋
- ※黄色バッグに入れてお持ちください。



3, 4, 5歳児クラスの準備物

持ち物にはすべて名前を書いてください

- …園指定で購入していただくもの
- …ご家庭で準備していただくもの

毎日持ってくるもの



●通園カバン

●マスクケース（園指定）

マスクを2枚入れてください

●お便りパック（園指定）

●お箸

●歯ブラシ・コップ（巾着に入れて）

●黄色バッグ（園指定）

●水筒



園に置いておくもの
（定期的に持ち帰ります）



●着替え袋（サイズは16ページ）

●着替え2組

●汚れ物を入れるビニール袋

●外ズック（名前の書き方は16ページ）

●外ズック袋

●カラー帽子（園指定）

●内ズック（名前の書き方は16ページ）

●内ズック袋

●作品ファイル（園指定）

3歳児のみ●午睡用布団（名前の書き方は16ページ）



4, 5歳児クラスのみ



●体操服（園指定）

●体操服袋

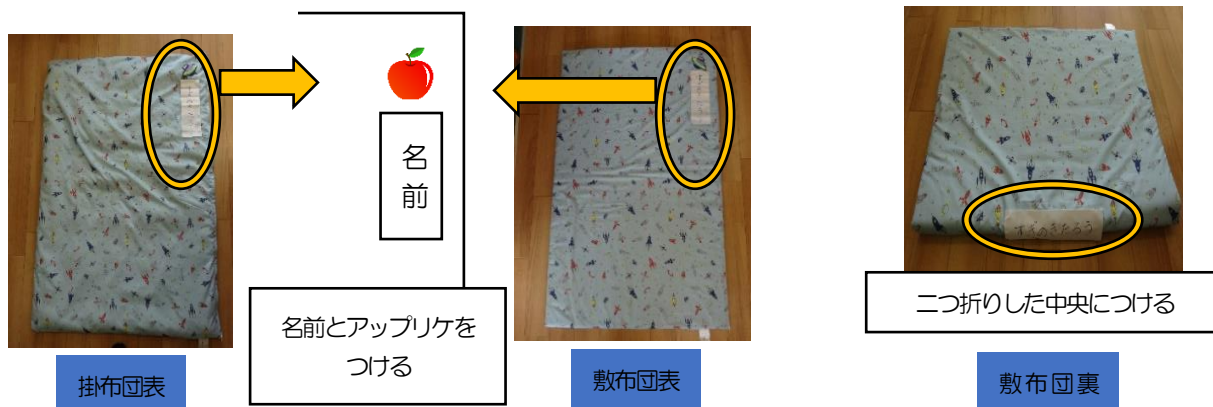


体育教室の時に着用します。
体操服を袋に入れて持ってきてください。
着ていた服を入れるので大きめの袋をお願いします。

名前の付け方・サイズについて

☆午睡用布団

- ・布団は厚いものやウレタンマットは避けてください。
- ・名前は、図のようにつけてください。
- ・シーツは出来るだけ「ひも」よりも「ファスナー」でお願いします。
 ・おねしょシーツを使用する場合は敷布団のシーツの中にセットしておいて下さい。



☆外ズック

- ・つま先とかかとに名前を書いてください。

「外」なまえ

※ひも靴はやめてください。

※お子様が履きやすい物

- ・袋はビニール巾着を用意してください。



☆内ズック

- ・白いバレエシューズ
 ※ワンポイントのイラストならOK
- ・つま先とかかとに名前を書いてください。
- ・袋は写真を参考に用意してください。



☆着替え袋

- ・サイズは縦45cm×横40cm
- ・キルティング生地はやめてください。



概要

□名称	社会福祉法人 竹伸会 幼保連携型認定こども園 杉の木台こども園
□所在地	福井県福井市中野1丁目2105 TEL 0776-38-3588 FAX 0776-38-3539
□定員	1号認定 15名 2・3号認定 140名
□クラス編成	年齢別【0歳児】ひよこ組、【1歳児】ちゅうりっぷ組、【2歳児】すみれ組 【3歳児】ひまわり組、【4歳児】うめ組、【5歳児】ふじ組 たてわりクラス【3、4、5歳児】ぱんだ組、うさぎ組、こあら組
□職員体制	園長・教頭・主幹保育教諭・指導保育教諭・栄養士・調理師・事務員・その他
□開所時間	平日 7:00~19:00/土曜 7:30~12:00
□面積	敷地面積 1719.61㎡ 建築面積 618.63㎡
□入園対象児	生後2か月（産休明け）～5歳（就学前）まで
□特別保育業務	1）延長保育（平日 18:00~19:00） （土曜 12:00~18:00 《月2回のみ》） 2）早朝保育 受け入れ開始時間（平日 7:00~8:00） （土曜 7:30~8:00） 3）障がい児保育・ふれあい保育 4）一時預かり保育 5）子育て支援・育児講座（すぎLabo） 6）園開放（はぐHug）

